

## 読書大会 講師・演題一覧

回(年)	講師	演題
第1回(昭和36年)	叶沢 清介	家庭における読書環境をつくるにはどうしたらよいか
第2回(昭和37年)	石垣 綾子	新しい時代の読書
第3回(昭和38年)	堀 秀彦	人間・心・読書
第4回(昭和39年)	古谷 綱武	現代人と読書
第5回(昭和40年)	三宅 艶子	生活の中の読書
第6回(昭和41年)	河盛 好蔵	本とつき合う法
第7回(昭和42年)	松岡 洋子	婦人と読書
第8回(昭和43年)	中川善之助	読書随想
第9回(昭和44年)	小島 信夫	草平と漱石と鷗外
第10回(昭和45年)	豊田 穰	文学と人生
第11回(昭和46年)	椋 鳩十	読書と前意識
第12回(昭和47年)	俵 萌子	充実した人生を求めて
第13回(昭和48年)	上坂 冬子	ゆうゆう人生
第14回(昭和49年)	田中 澄江	女の生甲斐について
第15回(昭和50年)	早船 ちよ	今、子どもたちは・・・・・・・・
第16回(昭和51年)	篠田 正浩	日本の伝統と映画
第17回(昭和52年)	多田道太郎	日本文化の条件
第18回(昭和53年)	林 金雄	老書生雑想
第19回(昭和54年)	小寺 重孝	動物と人間と
第20回(昭和55年)	永平 和雄	私と近代文学
第21回(昭和56年)	三好 京三	教育と文化
第22回(昭和57年)	加藤 卓男	中東の歴史と日本文化
第23回(昭和58年)	小鷹 ふさ	私と読書
第24回(昭和59年)	梅原 猛	怨霊の話
第25回(昭和60年)	山口 玲子	貞奴・この百年
第26回(昭和61年)	近藤 富枝	文士の宿
第27回(昭和62年)	岸 宏子	読書、そのたのしみー古人との対話ー
第28回(昭和63年)	矢崎 藍	女と男のいる古典の世界
第29回(平成元年)	所 功	大嘗祭の歴史と文化
第30回(平成2年)	澤田ふじ子	歴史の裏表
第31回(平成3年)	亀井 俊介	アメリカ文化と日本文化
第32回(平成4年)	竹西 寛子	言葉で生きる
第33回(平成5年)	井沢 元彦	歴史に学ぶー日本史の中の岐阜ー
第34回(平成6年)	河合 隼雄	子どもの本を読む
第35回(平成7年)	阿刀田 高	小説家の頭
第36回(平成8年)	紀野 一義	今、宮沢賢治を考える
第37回(平成9年)	福田みどり	司馬と私(対談者:渡辺 孝会長)
第38回(平成10年)	佐藤 愛子	私の生き方
第39回(平成11年)	草柳 文恵	私の仕事から
第40回(平成12年)	神山征二郎	私の道・『郡上一揆』まで
第41回(平成13年)	出久根達郎	読書の楽しみ
第42回(平成14年)	青木 玉	いま想うこと
第43回(平成15年)	米原 万里	持ち出せる日本、持ち込める外国ー本が切り開いた運命ー
第44回(平成16年)	澤地 久枝	私の人生と読書ー人生は地図のない旅ー